

公募展・グループ展・個展への搬入・搬出から地方への梱包発送、会場設営まで美術展覧会のことは全てお任せください。

ARTON

(有)アートン
TEL 0466-48-8488
〒252-0821 神奈川県藤沢市用田 211-4
E-mail: arton.event@gmail.com
URL: https://www.arton.events

海外展への出品もお手伝いたします。詳しくはwebで。
1987年よりパリで開催のソシエテナショナルボザールへの輸出搬入代行を毎年おこなっています。パリでの個展をお考えの方、会場探しや輸出などについてはお問い合わせください。

横浜市・神奈川県登録業者 美術教材・画材・販売 金子教材

展覧会等 絵画の搬入・搬出 承ります。
お気軽にご相談ください。

〒244-0815
横浜市戸塚区下倉田町 755
TEL 070-5576-2564
FAX 045-871-5171



横浜市市民ギャラリー展覧会スケジュール 2024年10月～2025年1月

2024 10月
主催 [1F/B1F]
新・今日の作家展2024 あなたのの中のわたし
9/14～10/7 10:00～18:00 ※最終入場17:30
1964年から開催してきた年次の現代美術展「今日の作家展」(～2006年)の理念を継承し開催。今回の出品作家はスクリプリアウ落合安奈、布施琳太郎
主催:横浜市ギャラリー

第4回 外苑キャンパス展 [3F]
10/1～10/7 10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
京都芸術大学外苑キャンパスで学んだ卒業生による洋画の作品展
主催: GAL2018

第56回 神奈川現展 [2F]
10/1～10/7 10:00～17:00 ※初日14:00～、最終日～16:00
神奈川現展所属作家による、油彩、水彩、写真、立体等約100点
主催: 現代美術家協会 神奈川支部

鎌倉・横浜スケッチ会(秋季展) [3F]
10/8～10/14 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
月2回のスケッチ会で描いた水彩画を主とした240点(60名)
主催: 鎌倉・横浜スケッチ会

2024年 第35回 神奈美会員展 [2F]
10/8～10/14 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
絵画、工芸、陶芸等 会員の日頃の制作作品を展示
主催: 神奈川美術協会

神奈川春陽会展 [全室]
10/16～10/20 10:00～17:00 ※最終日～14:00
国立新美術館に出品している春陽会の神奈川在住の研究生の展覧会
主催: 春陽会 神奈川研究会

第17回え塾展 [3F]
10/22～10/27 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
社会人向け絵画教室の展示。油彩、日本画、水彩等200点
主催: 横浜美術学院/え塾

第13回 現代ルネッサンス美術展 [2F]
10/22～10/28 10:00～18:00 ※初日12:00～、最終日～16:00
A室:油彩、水彩、パステル、デッサン B室:特別展 家族の歴史展
主催: 現代ルネッサンス美術会

Art School + Yokohama Student Exhibition. No.11 [1F]
10/23～10/27 10:00～18:00 ※最終日～16:00
アートスクール横浜に通う生徒の絵画作品展示発表会
主催: 株式会社 雪下堂美術(アートスクール横浜)

第36回 雨聲会横浜書展 [B1F]
10/23～10/27 10:00～18:00
子供の半紙作品や、淡墨を中心とした一般の書道作品を展示
主催: 雨聲会 横浜支部

第80回ハマ展 [全室]
10/30～11/10 10:00～17:00
洋画、日本画、彫刻立体、写真4部門の会員友及び一般公募作品
主催: 横浜美術協会

11月
第63回 神奈川旺玄展 [全室]
11/12～11/17 10:00～17:00 ※初日14:00～、最終日～15:00
旺玄会神奈川支部員、一般公募による絵画作品の展示、180点
主催: 一般社団法人 旺玄会 神奈川支部

第2回 美・QU展 [3FA]
11/19～11/24 11:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
人物、風景、静物、仏像の油彩、水彩、日本画、立体約60点
主催: 美・QU会

第37回 神奈川書家三十人展 [1F/2F]
11/20～12/23 11:00～17:00 ※最終日～14:00
神奈川を代表する著名書家30人の新作書展&小中学生書コンクール
主催: 神奈川新聞社

横浜・町風景「中区の春」No.9記録写真綴り [B1F]
写真展 雨宮ゆき
11/20～11/25 10:00～17:00 ※最終日～15:00
横浜の日常穏やかな町風景を写真で記録し後日の資料にする
主催: 雨宮 秀幸

※2024年6月20日の時点の情報です。主催者の都合等により変更されることがありますので、来館前に最新情報をご確認ください。

第63回 神奈川県女流美術家協会展 [全室]
11/27～12/2 10:00～17:30 ※最終日～15:00
女性だけの公募展。油彩、水彩、水彩、立体等約200点を展示
主催: 神奈川県女流美術家協会

12月
横浜三大学連合写真展 [3F]
12/3～12/9 10:00～18:00 ※初日15:00～、最終日～15:00
横浜三大学の写真部が共催する写真展。自由展とテーマ展を実施
主催: 横浜三大学写真連合

2024光画塾 写真展 Monolog [2FB]
12/3～12/9 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
全日写連会員9人が個展形式でそれぞれの世界観を表現
主催: 光画塾

PHOTO PAL CLUB 第3回 写真展 [1F]
12/3～12/9 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
15名の会員各自テーマを設定し写真作品5点で表現。76点展示
主催: PHOTO PAL CLUB

1+4= [B1F]
12/3～12/9 10:30～17:30 ※初日13:00～、最終日～16:00
メディアアート集団2チームによる、初のメディアアート合同展
主催: WONDEMENT

令和6年度 神奈川県高等学校総合文化祭 [全室]
第61回高等学校書道展
12/11～12/15 10:00～18:00 ※最終日～16:00
神奈川県内の高校に通う高校生の書作品を展示。約800点
主催: 神奈川県高等学校文化連盟 書道専門部会

第3回 美の結晶—Christmas Art展— [3F]
12/18～12/23 11:00～17:00 ※最終日～13:00
人気実力を兼ね備えた作家の作品を紹介
主催: 株式会社 アルファネオ

第51回 高校生写真展 [2F]
12/18～12/22 10:00～18:00 ※最終日～15:00
神奈川高写真連盟の高校生写真部員が制作したパネル作品約330点
主催: 神奈川県高等学校写真連盟

橘学苑高等学校デザイン美術コース 第19期卒業作品展 [3F]
12/25～12/27 10:00～18:00 ※最終日～12:00
卒業作品はテーマ「今」、卒業作品IIIはテーマを各自設定し制作
主催: 橘学苑高等学校デザイン美術コース

Will You Still Listen to the Symphony, Knowing It Will End? [B1F]
12/25～12/28, 1/4～1/5 10:00～18:00
無題とテンポラリティの混淆から立つものを模索する作品群
主催: Racon Dock Studio

2025 1月
川へのドア [1F]
1/8～1/12 10:00～18:00 ※最終日～16:30
「横浜国立大学教育学部美術科」卒のメンバーによる絵画等作品
主催: 川へのドア

令和6年度 横浜市立学校総合文化祭 小学校児童書写展・中学校書写展 [全室]
1/15～1/19 10:00～17:00
横浜市立学校の児童生徒が平常学習した書写作品を一同に展示
主催: 横浜市教育委員会 学校教育企画部 小中学校企画課

令和6年度 横浜市立学校総合文化祭 図画工作・美術・書道作品展 [全室]
1/22～1/26 10:00～18:00
横浜市立小、中、高、特別支援学校の児童生徒による作品展
主催: 横浜市教育委員会事務局 学校教育企画部 小中学校企画課

神奈川県高等学校定時制通信制生徒作品展 [2F]
1/29～2/3 10:00～18:00 ※最終日～14:00
神奈川県高等学校定時制通信制の生徒による作品展
主催: 神奈川県高等学校定時制通信制教育振興会

第7回フレスコ展 [1F]
1/28～2/3 10:00～18:00 ※初日12:00～、最終日～16:00
日本で活躍するフレスコ画家、絵画作家の展示。今年は横浜開催!
主催: フレスコ普及協会(フレスコ展実行委員会)

横浜市市民ギャラリー開館60周年 ガイドツアー&ミニ講座 「昭和の横浜風景 ～絵&写真で辿る関内・桜木町・野毛～」

開館60周年を記念し、横浜市市民ギャラリーの所蔵作品による街歩きツアーが開催されます。横浜を知り尽くした熟練のガイドとともに、絵画や写真に捉えられた横浜の景色を辿ります。歴代の市民ギャラリー跡地を巡ったあとには、3代目である現在の市民ギャラリーにてミニ講座も行います。

日時:2024年12月1日(日)9:30 関内駅南口改札前 集合
コース:関内駅～2代目市民ギャラリー跡～吉田橋～大江橋～初代市民ギャラリー跡～野毛～3代目市民ギャラリー(ミニ講座11:30～12:00頃)～解散
参加費:700円(保険料等)
募集人数:40名(先着順)
申込方法:横浜シティガイド協会ホームページ またはFAXにて、10月1日受付開始。

お問合せ) NPO法人 横浜シティガイド協会
TEL:045-228-7678(土・日曜、祝日を除く平日10:00～16:00)
FAX:045-228-7693
主催:NPO法人 横浜シティガイド協会
共催:横浜市ギャラリー

※ご参加いただいた方には、横浜市市民ギャラリー特製クリアファイルとバッジをプレゼントします。

予告 横浜・紅葉ヶ丘まいらん スタンプラリー

「まいらん」とは、紅葉ヶ丘に立地する【神奈川県音楽堂(Music Hall)】、神奈川県青少年センター(Youth Center)】、神奈川県立図書館(Library)】、横浜市市民ギャラリー(Art Gallery)】、横浜能楽堂(Noh Theater)】の頭文字をあわせた【MYLAN】をひらがなで表したものです。新春、この5つの公立文化施設等をめぐる「横浜・紅葉ヶ丘まいらんスタンプラリー」を開催します。

日程:2025年1月11日(土)～26日(日)予定
参加費:無料
*スタンプをすべて集めてご応募いただくと、抽選で賞品を贈呈します。

「横浜・紅葉ヶ丘まいらんさんぽマップ」を持って出かけませんか?



情報ピックアップ 横浜美術館 最寄駅 みなとみらい線「みなとみらい駅」 JR「桜木町駅」 11月1日から一部オープン

Web公開『横浜美術館 全記録1960-2021』
「横浜美術館 全記録1960-2021」は、横浜美術館が立地する「みなとみらい21」の開発計画が横浜市の「六大事業」の一環として着手された1960年代から、大規模改修にともなって休館となり仮拠点で活動を始めた2021年度までの、館の運営、事業、活動等を年次編集したアーカイブです。ウェブサイトで公開中。監修=横浜美術館

お問合せ) 横浜美術館 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1
TEL 045-221-0300 FAX 045-221-0317 https://yokohama.art.museum/

催し物ピックアップ 横浜市市民ギャラリーあざみ野 最寄駅 東急田園都市線 横浜市営地下鉄 「あざみ野駅」

あざみ野コンテンツラボリー vol.15 SHIMURAbros 雲をつかんで虹を見た
2024年10月5日(土)～10月27日(日) 10:00～18:00 会期中無休
SHIMURAbrosは、横浜出身のユカとケンタロウによる姉弟ユニット。その創作の源泉は「映画」であり、映画表現の本質である「光」を表現し、それを物質に変換することを試みています。本展ではかつて横浜市市民ギャラリーで発表した映像インスタレーション(Silver Screen)(2012)の最新作、光学ガラスや3Dプリンターによる彫刻など多様な手法を用いた作品を紹介します。

お問合せ) 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3
アートフォーラムあざみ野内
TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674 https://artazamino.jp/

2025 第67回 二科 神奈川支部展

主催:二科 神奈川支部

会期:2025年6月4日(水)～6月9日(月) 午前10時～午後6時(最終日午後3時終了)
会場:横浜市市民ギャラリー(地下1階～3階)
作品公募:事前届締切 2025年5月2日(金) 搬入日 2025年5月31日(土)

●応募資格 神奈川県内に在住、在勤、在学する中学生以上の方 ※学生部門無料
●作品内容 絵画、出品点数2点以内(サイズ30号以上F100号まで)、1点5,000円・2点6,000円
●連絡先 二科神奈川支部事務局 渡邊 仁美 TEL/FAX:045-435-0788

三吉 絵具屋

日本画材料オンラインストア
https://www.sankichi.com/

実店舗の営業については、右のQRコードからご確認ください。

2025年 第47回 神奈美公募展

2025年4月2日(水)～7日(月) 10:00～17:00 (最終日16:00まで)

【会場】 横浜市市民ギャラリー 1階・2階・3階 展示室
【応募作品】 油彩、水彩、アクリル、日本画、ミクストメディア、墨絵、パステル、和紙画、版画、染・織、陶芸、ガラス工芸、創作人形、等 【応募資格】 15歳以上
【出品料】 3点まで5,000円、4点以上の場合、1点増すごとに1,000円加算。学生、身障者は3点まで2,500円、4点以上の場合、1点増すごとに500円加算。受付の時、学生証、身障者手帳を提出(コピー可)。
【搬入】 2025年3月30日(日) 10:30～15:00 横浜市市民ギャラリー1階 搬入口
【搬出】 2025年4月 7日(月) 16:00～17:00
【授賞】 優秀作品には、神奈川美術協会賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞を授与。
神奈川美術協会 事務局 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和 3-2-11 山本勝彦方
携帯 TEL 090-3104-9371 http://kanabi.on.cocacn.jp

絵画教室 生徒募集中

2024年度は空きクラスを追加募集中
お問い合わせ、お申し込みは、電話、メールで
2025年度の募集案内は11月配布予定

桜木町駅前 徒歩3分
多彩な一流講師陣
全24クラス・年間20回
自由な画材で描くレギュラーコース
深く学べる専科コース

NPO法人横浜美術友の会
〒231-0062 横浜市中区桜木町2-2 港陽ビル6階
TEL 045-651-9313 FAX 045-323-9841
ホームページ https://yokobitomo.com/
メールアドレス yokobitomonokai@orion.ocn.ne.jp

アートヨコハマ ART YOKOHAMA

81 2024.10～2025.01
Yokohama Civic Art Gallery
Art News Magazine

横浜市市民ギャラリーの総合情報誌
vol.81 2024年10月～2025年1月

新・今日の作家展2024 あなたのの中のわたし New "Artists Today" Exhibition 2024: I Found Myself in You



スクリプリアウ落合安奈(ひかりのうつつ)2023年

Specious Rainbow

Optical glass, wood, plexiglass, inkjet print
Courtesy the artist and Tokyo Gallery+BTAP Photo by Kei Okano

布施琳太郎(隔離式濃厚接触室)2020年 ウェブページ 撮影:竹久直樹

このパンフレットは、カーボンオフセットにより制作に伴うCO2排出をゼロにしています。オフセットクレジットの提供者:アズビル株式会社

新・今日の作家展2024 あなたのの中のわたし New "Artists Today" Exhibition 2024: I Found Myself in You

「新・今日の作家展」は、1964年の開館以来、横浜市民ギャラリーが40年にわたり開催した「今日の作家展」を継承し、同時代の表現を紹介・考察する展覧会です。今年度は、「あなたのの中のわたし」を副題に、二名の若手アーティスト、スクリプカリウ落合安奈と布施琳太郎を紹介しします。

「わたし」—自分が何者なのかという問いは、多くの方が一度は抱いたことがあるでしょう。一方で私たちは他者と不可分の存在であり、〈あなた〉—他者に触れることが、翻って自らに対する新たな気づきを導くことがあります。スクリプカリウ落合安奈(1992年生まれ)は日本とルーマニアにルーツを持ち「土地と人との結びつき」をテーマにインスタレーション、写真、映像など様々な手法で制作をしています。2022年から約一年間ルーマニアに滞在した経験を経て、昨年より写真を中心とする《ひかりのうつわ》を複数の形式で発表しています。布施琳太郎(1994年生まれ)はスマートフォン発売以降の都市における「孤独」や「二人であること」の回復に向けて、自ら手がけた詩やテキストを起点に、映像作品やウェブサイト、キュレーションやイベントの企画、書籍の出版など、多方面で活動を行っています。本展で提示する、〈わたし〉と〈あなた〉の関係性から展開する彼らの作品を通じ、それぞれ唯一無二である自己と他者、またその私たちが成す社会について思いめぐらす機会となれば幸いです。

出品作家 **布施琳太郎 FUSE Rintaro**
スクリプカリウ落合安奈 SCRIPCARIU-OCHIAI Ana

新・今日の作家展2024
あなたのの中のわたし
2024年9月14日(土)~10月7日(月) 会期中無休
10:00~18:00(入場は17:30まで)
横浜市民ギャラリー展示室1、B1 入場無料
主催：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)
協力：SNOW Contemporary



布施琳太郎《いつまでも明け続ける夜のなかで》2021年 撮影:竹久直樹



布施琳太郎《原料状態の孤独を、この(その)鏡指の高峻に特殊化する》2019年 撮影:布施琳太郎



布施琳太郎《餃子美術館計画》2024年 ビデオインスタレーション 撮影:竹久直樹

関連イベント ※いずれも参加無料、申込不要

- 出品作家ミニトーク**
スクリプカリウ落合安奈×布施琳太郎
9月14日(土)15:00~15:40
会場:横浜市民ギャラリー4Fアトリエ
- 対談「横浜の開発・展示作品について」**
布施琳太郎×木村絵理子(弘前れんが倉庫美術館館長)
10月5日(土)14:00~15:30
会場:横浜市民ギャラリー4Fアトリエ
- 対談「越境するひかりー移動する身体、文化の継承」**
スクリプカリウ落合安奈×毛利孝幸(社会学者、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授)
10月6日(日)14:00~15:30
会場:横浜市民ギャラリー4Fアトリエ
- 学芸員によるギャラリートーク**
9月21日(土)14:00~14:30

※詳細は当館ホームページをご覧ください。※出品作家2名のインタビューを事前収録し、Webと会場で公開します。



スクリプカリウ落合安奈《ひかりのうつわ》2023年

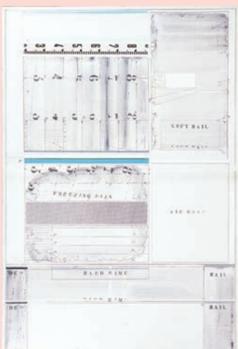
スクリプカリウ落合安奈《ひかりのうつわ》2023年



スクリプカリウ落合安奈 collaborate with 落合由利子《わたしの旅のはじまりは、あなたの旅のはじまり》2021年 ミクストメディアインスタレーション | Photo by Keizo Kioku

横浜市民ギャラリーゆかりの作家たち vol.30 村上善男

村上善男さん(1933-2006)は若手県盛岡市生まれ。1953年20歳で二科展に初入選、中学の教員をしながら東京や盛岡で作品を発表して頭角を現し、1962年以降は二科会を離れ個展やグループ展を中心に活躍しました。大きな衝撃を受けたという『今日の芸術』の著者・岡本太郎氏に見出され交流し、画中に大量の注射針を貼り付けるなど独創的な発想で、緊張感みなぎる作品を遺しました。横浜市民ギャラリーでは、1964年から40年以上にわたり開催された「今日の作家展」の第1回、第10回(74年)、第12回(76年)に出品し、1977年には個展もおこなっています。その縁で収蔵された《R気団 76-7》は、70~80年代に取組んだ気象図をテーマとするシリーズの作品です。「SOFT HAIL(雪あられ)」「AIR HOAR(樹霜)」といった冬の気象用語や数字、矢印などがステンシルやコラージュも用いて記号的に反復して示される一方、うっすらとしたグレーの柔らかな色づけが冷たい大気の動きをイメージさせます。終生東北の地を拠点に制作された作品は、その風土と分かちがたく結びついています。



村上善男《R気団 76-7》1976年 アクリル、コラージュ、キャンバス 194.0×130.0cm 横浜市民ギャラリー蔵

予告 ハマキッズ・アートクラブ

子どものためのアトリエ講座

子どものためのアトリエ講座「ハマキッズ・アートクラブ」では、小学生以下の幼児・児童を対象に、造形を中心とする講座を年に10回開催しています。子どもたちに「自分で考える」「自分できめる」「自分でする」ことの楽しさや醍醐味を体験してもらい、アートを通じて大人になるために必要な自立心を育むことを目的とする講座です。

横浜市民ギャラリーあざみ野での様子(2023年)

スタンプ!スタンプ!スタンプ!

いろいろなモノで、えのぐをペッタン!どんな形ができるかな?

11/24(日)10:30~12:00

講師 川崎和美(造形作家) 参加費 1,500円(材料費込)
対象・定員 年長児 18名(抽選) 受付期間 9月下旬~11月6日(水)まで

ポップアップカードをつくろう

ひらくとどびだす仕組みをつけて、色画用紙で立体的なカードをつくろう。

12/14(土)13:30~15:30

講師 太田瑞穂(アーティスト) 参加費 1,500円(材料費込)
対象・定員 小学1~3年生 18名(抽選) 受付期間 9月下旬~11月27日(水)まで

ぼくのわたしのみんなのおうち

どんなおうちをつくってみたいかな?ダンボールや色紙を使って、自分だけの家をつくろう。

2025年 1/26(日)10:30~12:00

講師 大竹美佳(造形作家) 参加費 一組1,500円(材料費込)
対象・定員 年少~年長児と保護者 15組(抽選) 受付期間 9月下旬~12月25日(水)まで

予告 大人のためのアトリエ講座

クリエイティブな時間を過ごしたい方におすすめの講座

横浜市民ギャラリーでは、学生からシニア世代まで、幅広い年齢層の方々が、経験を問わずに創作活動やレクチャーを楽しむことができる「大人のためのアトリエ講座」を開講しています。ギャラリーフロア最上階にあるアトリエにて、身近にアートを感じながら、さまざまなクリエイティブ体験が楽しめます。

ヌードクロッキーBコース(全4回)

モデル(ヌード)を目の前に、参加者のみなさんが、それぞれのペースや目標でクロッキーに取り組みます。5、10、20分と時間を変え、いろいろなポーズを描きます。講師による指導はありませんが、担当スタッフが在室します。

11/14(木)、21(木)、28(木)、12/5(木)

14:00~16:30 ※初回のみ13:45~

対象 18歳以上
定員 20名程度(応募多数の場合は抽選)
参加費 7,000円(全4回分)
受付期間 9月中旬~10月18日(金)必着



講座イメージ

レクチャー 建築でひもとく横浜(全1回)

建築の視点から横浜の歴史や、人々の暮らしについてお話をうかがいます。当館の歴代建築を主軸に、近隣の紅葉ヶ丘の建築群(前川國男設計)や、戦後復興の中で生まれた防火帯建築など、横浜建築の魅力をご紹介します。

11/30(土)14:00~15:30

講師 中井邦将(神奈川大学建築学部教授)
定員 50名程度(応募多数の場合は抽選)
参加費 500円
受付期間 9月中旬~11月15日(金)必着



初代横浜市民ギャラリー外観(1966年)

「ハマキッズ・アートクラブ」「大人のためのアトリエ講座」の詳細・申込方法等は、ホームページまたはチラシをご覧ください。

報告 横浜市こどもの美術展2024

今年も子どもたちの作品1,485点が一堂に並びました!

1965年に始まり今回で56回目となる「横浜市こどもの美術展」では、横浜市内在住・在学の12歳以下の子どもたちが描いた絵画を募集し、1,485点のご応募をいただきました。会期中は、当館1階から3階まで、3フロアの展示室が子どもたちの思いのこもった作品でいっぱい!今年のテーマ「ひと」部門では、自分や家族の姿、たのしかった思い出の場面など、様々な捉え方で「ひと」を表現した作品が集まり、「自由テーマ」部門は自分の好きなものや表したいものを思い思いに描いた作品が並びました。来場した子どもたちは、大きなギャラリーに展示された自分の作品を発見し、うれしそうに記念撮影をおこなっていました。本展では、子どもたちが様々な角度から美術を体験できるよう、関連イベントも開催。当館所蔵作品による「こどものためのコレクション展」では、アーティストが「ひと」をどのように表現しているか、作品カードをヒントに鑑賞していただきました。会場には「ききたがりお兄さん&お姉さん」(学生インターン等)が時々出没し、来場者や作品を見ながら感想をうかがうなど、鑑賞を深める一助となりました。自由参加ワークショップでは、人の顔をつくる紙工作に子どもも大人も熱中!会場運営にあたっては、中学生以上の幅広い年代のボランティアが温かく来場者を迎え交流が生まれました。



応募作品の展示風景 photo: Ken KATO



こどものためのコレクション展「みてみよう!〇〇ひと」 photo: Ken KATO



「ききたがりお兄さん&お姉さんと話そう」 photo: Ken KATO



ボランティアが運営をサポートしました。 photo: Ken KATO



自由参加ワークショップ「このかおだ~れだ?」 photo: Ken KATO

横浜市こどもの美術展2024
2024年7月19日(金)~28日(日)全10日間
10:00~17:00
横浜市民ギャラリー 展示室B1~3
出品作品:ひと部門502点、自由テーマ部門983点=合計1,485点
入場者:展覧会9,952名、イベント3,464名、ボランティアのべ69名、インターンのべ10名=合計10,377名

関連事業:
こどものためのコレクション展「みてみよう!〇〇ひと」
自由参加ワークショップ「このかおだ~れだ?」
「ききたがりお兄さん&お姉さんと話そう!」7/20、21、25~28

主催:横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)
後援:横浜市教育委員会

ご利用ください 無料送迎車サービス
JR桜木町駅⇄横浜市民ギャラリーを巡回
お身体の不自由な方・高齢者の方に配慮した送迎車サービスです(健康者の方もご利用いただけます)。送迎車の定員:9名(車いす1台を含む) 桜木町駅東口タクシー降車場看板付近に停車します。 ※状況により運休等場合があります。必ず運行状況を事前にご確認の上、ご利用ください。

【送迎車時刻表】 JR桜木町駅発			横浜市民ギャラリー発				
9	45		10	10	30	50	
10	00	20	40	11	10	30	50
11	00	20	40	12	10	30	50
12	00	20	40	13	10	30	50
13	00	20	40	14	10	30	50
14	00	20	40	15	10	30	50
15	00	20	40	16	10	30	50
16	00	20	40	17	10	30	45
17	00	20		18	00		

※運行時刻は9時45分桜木町駅始発、18時00分横浜市民ギャラリー最終発です。ただし展覧会初日と最終日と展示室の利用時間によっては、始発・最終発の時刻が変更となったり、運休する場合がありますので必ず事前にホームページが電話等でご確認ください。※原則第3月曜日、年末年始は休館日のため運行がありません。また、展覧会のない日も全便運休です。※交通事情、天候、施設状況等により運行が変更になる場合があります。



横浜市民ギャラリー
〒220-0031 横浜市西区宮崎町26-1
TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033 https://ycag.yafjp.org/
10:00~18:00 原則毎月第3月曜日、年末年始休館
f https://facebook.com/ycag1964 x @ycag1964

- 電車でのアクセス**
JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分 ※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。京急「日ノ出町駅」から徒歩8分 ※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。
- バスでのアクセス**
市営バス103・292系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2~4分/市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分/市営バス8・26・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分
- 送迎車サービス**
お身体の不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎車サービスです。桜木町駅東口タクシー降車場看板付近★に送迎車が停車します。運行スケジュールや定員等は当館ホームページをご覧ください。
- 駐車場**
有料・予約制 [予約専用tel.045-315-4440 | 1週間前から受付]